



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2016年4月②号

市町村の合併、学校の統廃合は問題だらけ

～京丹後市の実態から～
24日投票で行われる京丹後市市会議員選挙の応援に京都府内の北部久美浜に行きました。

そこで、実感したのは、久美浜、峰山、網野町が合併して、京丹後市になり、町や市民の暮らしが良くなったのかということです。久美浜の役場は機能を縮小され、職員も減っています。学校も統廃合され、元小学校という建物がいくつもありました。そこで働く教職員も減り、町全体の消費力も落ち、どんどんと寂れていっていると残念そうに話す市民の



声をたくさん聴きました。写真はバブルの時に久美浜町も関わり建設されたホテルですが、完成間近に破たんして、壊すこともできず、放置された『幽霊ビル』です。美しい久美浜

の街に何とも違和感のある建物となっていました。

京都市でも北区でも・・・

右京区の京北で3つの小学校と1つの中学校を1つにまとめる計画があり、小学校がなくなった地域が寂れると反対の声が上がっています。北区でも、児童が100人程度の柏野学区や元町学区で統廃合の検討が始まっています。先日、「**地域、子どもにとって統廃合はどうなのか・・・**」と考える集いに参加しましたが、少人数教育は子ども達に目が行き届き、良いことがたくさんあります。地域で子どもを見守る取り組みも、根付いてきています。それが、統廃合されると地域の拠点となる学校がなくなり、跡地の建物も京都市は企業などに長期で貸し出す計画もしています。しっかりと地域の皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

保育園・待機児童問題について 申し入れ

全国で大問題になっている保育園の待機児童問題について、京都市に対して、市会議員団と京都府委員会と共同で改善を求め申し入れを行いました。

折しも、無認可保育園で赤ちゃんの死亡事故が起きました。乳児の命を守れないのは大問題です。保育園は安全が第一ですし、子どもの笑顔と保護者が安心して、働けなければなりません。公立保育園を減らすなんてもってのほかです。



右端...玉本市議、左から3番目が参議院予定候補大河原としか弁護士

つばやき:9月19日を忘れない!

19日は、国民の怒涛のような戦争法案は廃案!と声が上がる中、安倍政権が強行可決した日です。その後のマスコミ報道は激減しましたが、運動は続いています。とりわけ19日の日には全国各地で連帯して、集会やデモでアピールされています。私も必ず参加しています。(右端)京都市役所前にて



アンテナ

偲ぶ会に思う

ここところ、偲ぶ会が続きました。特別養護老人ホーム原谷こぼしの里に創設から関わって来られた廣末さん、上賀茂診療所所長医師の鈴木先生、そして、看護と市会議員の大先輩だった高橋きみさん...。皆さん、急病や山での遭難で、急なお別れとなりました。まだまだ、やりたかったことがあったと思います。廣末さんは介護保険の改悪続きで、これからの介護現場のことを心配されていた。鈴木先生もたくさんの患者さんの命を守るために時間を惜しまず、努力されてきた素晴らしい医師でした。それだけに、国民の命さえ守れなくなっている安倍政権を早く辞めさせなくてはならないと思っておられたと思います。高橋きみさんも看護現場の後退を何とかしないといけない。政治を変えなくてはならないと思っておられました。皆さんの意志を引き継ぎ、安倍政権を倒し、安心平和の日本をつくるために頑張りますよ!



上:鈴木先生、下:高橋きみさんの夫さんが君さんのことを語る



